



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月10日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03 (5433) 1123
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,705	△8.7	145	2.7	141	6.2	107	6.0
28年3月期第1四半期	5,155	20.3	141	64.3	132	73.0	101	44.9

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 100百万円 (△16.7%) 28年3月期第1四半期 120百万円 (58.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	22.06	—
28年3月期第1四半期	20.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	11,147	2,166	19.4
28年3月期	11,385	2,090	18.4

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 2,166百万円 28年3月期 2,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	19,111	△2.2	492	△19.8	464	△20.6	329	△25.8	135.61

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 平成29年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、熊本地震の影響等により現時点において予想の公表は困難であることから未定とさせていただきます。

※平成29年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な理由に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	5,072,000株	28年3月期	5,072,000株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	208,987株	28年3月期	208,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	4,863,634株	28年3月期1Q	4,864,125株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 株式併合後の配当及び業績予想について

当社は、平成28年6月23日開催の第55回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施する予定です。これに伴い、株式併合考慮前に換算した平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 平成29年3月期の配当予想
1株当たりの配当金 期末配当 5円00銭
2. 平成29年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 67円80銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、年初から続く円高・株安傾向のまま始まり、4月に熊本地方等で発生した一連の地震による影響も懸念されましたが、雇用・所得環境に着実な改善が見られ、企業収益が高水準で推移するなど、緩やかな回復基調が続きました。世界的にも緩やかな成長が続いていますが、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題等により、先行き不透明感はより一層強くなりました。

当社グループの業績に大きな影響を与える半導体・半導体製造装置市場の状況は、中長期的にはIoT市場の伸展等に伴う半導体・半導体製造装置市場の拡大が見込まれていますが、短期的には調整局面を迎えることも予測されています。このような中、これまで市場を牽引してきたスマートフォン等の多機能携帯端末の成長鈍化は見られましたが、ロジック半導体や3次元NAND型フラッシュメモリ等の先端技術への設備投資が着実に行われ、半導体製造装置メーカーの受注は総じて堅調に推移しました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置市場では、モバイル用途の中小型パネル向けの設備投資に加えて、中国を中心に大型液晶パネル向け設備投資が継続し、FPD製造装置メーカーの受注は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、全体的には主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が前年同四半期との比較ではやや減少し、売上高は47億5百万円(前年同期比8.7%減)となりましたが、損益面では、受託製造事業での利益率が向上したことにより、営業利益1億45百万円(前年同期比2.7%増)、経常利益1億41百万円(前年同期比6.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億7百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①販売事業

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が前年同四半期と比較してやや減少したことから、売上高43億43百万円(前年同期比10.7%減)、セグメント利益57百万円(前年同期比40.7%減)となりました。

②受託製造事業

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、全体的には主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が前年同四半期との比較ではやや減少し、売上高6億円(前年同期比8.0%減)となりましたが、利益率の高い組立事業の売上が増加したことにより、セグメント利益82百万円(前年同期比120.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億37百万円減少し、111億47百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が3億49百万円増加、受取手形及び売掛金が6億10百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3億13百万円減少し、89億81百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が1億57百万円、1年内返済予定の長期借入金が1億9百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ75百万円増加し、21億66百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が82百万円増加、その他有価証券評価差額金が5百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ18.4%から増加し19.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました予想と変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,127,392	3,477,211
受取手形及び売掛金	5,059,096	4,448,664
電子記録債権	303,379	306,578
商品及び製品	602,547	655,710
仕掛品	54,774	64,278
原材料及び貯蔵品	50,780	39,868
繰延税金資産	43,400	34,143
その他	33,858	33,609
貸倒引当金	△2,687	△2,531
流動資産合計	9,272,542	9,057,534
固定資産		
有形固定資産		
土地	878,612	878,612
その他(純額)	310,083	307,186
有形固定資産合計	1,188,695	1,185,798
無形固定資産	13,549	29,054
投資その他の資産	911,051	875,484
固定資産合計	2,113,296	2,090,337
資産合計	11,385,839	11,147,872
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,453,102	2,295,835
電子記録債務	2,628,917	2,604,023
1年内返済予定の長期借入金	822,327	713,222
未払法人税等	97,593	27,072
賞与引当金	80,000	37,962
その他	491,930	561,675
流動負債合計	6,573,870	6,239,790
固定負債		
社債	450,000	450,000
長期借入金	1,559,140	1,561,062
繰延税金負債	20,868	20,695
退職給付に係る負債	580,650	587,798
長期未払金	84,950	84,950
資産除去債務	12,744	12,796
その他	13,074	24,756
固定負債合計	2,721,428	2,742,058
負債合計	9,295,299	8,981,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,928	389,928
資本剰余金	322,078	322,078
利益剰余金	1,323,238	1,406,228
自己株式	△28,665	△28,921
株主資本合計	2,006,578	2,089,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,246	67,058
為替換算調整勘定	11,715	9,650
その他の包括利益累計額合計	83,961	76,709
純資産合計	2,090,540	2,166,022
負債純資産合計	11,385,839	11,147,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,155,618	4,705,202
売上原価	4,618,542	4,157,166
売上総利益	537,075	548,035
販売費及び一般管理費	395,450	402,576
営業利益	141,625	145,458
営業外収益		
受取利息	171	91
受取配当金	2,328	2,890
受取賃貸料	4,135	2,303
仕入割引	2,170	2,239
助成金収入	544	—
その他	1,044	3,727
営業外収益合計	10,394	11,251
営業外費用		
支払利息	17,790	14,190
その他	1,418	1,474
営業外費用合計	19,208	15,665
経常利益	132,810	141,044
税金等調整前四半期純利益	132,810	141,044
法人税等	31,575	33,734
四半期純利益	101,235	107,310
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,235	107,310

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	101,235	107,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,832	△5,187
為替換算調整勘定	64	△2,064
その他の包括利益合計	18,896	△7,252
四半期包括利益	120,132	100,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,132	100,057
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,817,062	338,556	5,155,618	—	5,155,618
セグメント間の内部売上高 又は振替高	44,492	314,017	358,509	△358,509	—
計	4,861,554	652,574	5,514,128	△358,509	5,155,618
セグメント利益	96,754	37,513	134,267	7,357	141,625

(注) 1. セグメント利益の調整額7,357千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,326,991	378,210	4,705,202	—	4,705,202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,397	221,972	238,370	△238,370	—
計	4,343,389	600,183	4,943,572	△238,370	4,705,202
セグメント利益	57,367	82,615	139,982	5,475	145,458

(注) 1. セグメント利益の調整額5,475千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。